

いしかわ四高記念公園・本多の森公園の平成26年度管理状況

施設所管課	土木部 公園緑地課
指定管理者	植宗・吉村グループ 代表者 (株)植宗園 代表取締役 植村 章英
指定期間	平成26年4月1日～平成29年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務の実施状況
使用する者への利便の提供に関する業務	公園施設の使用受付、案内又は規制誘導 ・従事員全員に対し、作業マナーを徹底 利用者の苦情・意見の把握・対応 ・利用者アンケートの実施(延840通) ・ご意見箱の設置(延3通) ・利用者ニーズの反映(花壇の改善など) その他特記事項 ・なし
利用の促進に関する業務	自主事業の企画・実施 ・LOVE CHILD(自然学習教室、アウトドアフィットネス) ・落葉の小路、ロックガーデン植え替え、落葉リサイクル、若者ジョブサポートによる花苗植替、山野草の小路、オクトーバーフェスト、ウエルカムフラワー 施設の情報提供、広報、広告 ・ホームページや、掲示板による公園情報の発信 周辺地域、関係機関との連携・協力の推進 ・緑のまち基金と連携し、「秋のきらめき 花の道 ～オータムハンギングバスケット展～」を共同開催(H26.10.11～16) ・地域団体(NPO 法人石川こども環境教育学習基金)と連携し、こどもクラフト教室を共同開催 ・地元ボランティアと連携し、園内花壇の手入れ作業を実施
使用の許可に関する業務	使用許可、使用料の徴収、納入 ・なし
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	清掃 園内清掃 保守点検 高圧電気関係、排水関係等 樹木管理 高木剪定、中木剪定、雪吊り、施肥、芝生管理等 小規模修繕 外灯修繕、カスケードポンプ修繕、ベンチ修繕等
(その他知事が必要と認める業務)	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 ・職員への教育 個人情報管理状況

2 施設の利用状況

(1) 利用指標（（設定している場合）利用人数、稼働率などの数値目標）

指標	H25年度 (参考)	H26年度	前年度比	増減理由

(2) 使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
なし			

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
なし			

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	36,000	人件費	500
自主事業収入	618	光熱水費	5,736
その他	2	修繕費	1,023
		緑地等施設管理費	27,613
		その他	1,760
合計	36,620	合計	36,632
収支差額	△12		

(5) 中期経営目標の進捗状況

中期経営目標（実施期間 H26～H28）

- ① 多くの県民や観光客の方々に快適な憩いの空間として利用いただくとともに、都心の賑わい創出に寄与するよう努めます。
- ② 利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。

① 中期経営目標の進捗状況

測定指標		H24 実績値	H25 実績値	H26 実績値	目標値 (H28)
①	自主事業参加者数	8,100人	7,600人	43,000人	11,000人
②	利用者アンケートにおける満足度				
	利用者サービス	100%	95.8%	100%	95%以上
	施設の維持・管理	100%	97.2%	100%	95%以上

② 平成27年度における取組内容の見直し等

- ・地域企業やNPO 法人とタイアップした大規模イベントを開催します。
- ・利用者アンケートの結果を踏まえ、花壇の植替を年3回から年4回に増やします。

(6) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

① 利用者の意見等

ア 利用者アンケート結果（平成26年4月～平成27年3月実施 有効回答数840件）

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	15%	85%	0%	0%
施設の維持管理	20%	80%	0%	0%

イ 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成26年5月	花壇の花の名前を教えてほしい。	その場で花の説明をした。
平成26年8月	イベント時のトイレの紙を増やしてほしい。	イベント時の清掃回数を増やし、さらに主催者にも補充をお願いした。

② 事故、故障等

年月	内容	対応
なし		

③ その他報告事項など

--

(7) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・若者ジョブサポートと連携し、就労体験に協力している。 ・イベント開催期間中には、トイレ清掃回数を増やすなど積極的に協力している。 ・本多の森公園（美術館裏）に地域古来の山野草を植栽し魅力ある緑陰空間を創出している。
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・カスケード、街灯、トイレ設備など、公園利用に関わる施設補修を迅速に実施するほか、枝折れ、枯れ枝等についても迅速に処理し、安全で快適な景観づくりに努めている。

③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 荒天後のパトロール、被害への対応が迅速である。 ・ 他団体等の主催のイベントにおいても、準備、開催、後片付け時に車両の誘導や開催後の状況確認などを積極的に行い、公園利用者の安全確保に努めている。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設補修、災害後の対応、若者ジョブサポート、落葉リサイクルなど安全と景観、社会貢献に努めている。

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

（８）助言・指摘事項